

令和5年7月25日

第2学年の保護者の皆様

苫小牧市立勇払中学校長 山岸 弘昇

令和5年度苫小牧市統一学力検査の結果等について

盛夏の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御清栄のことと拝察申し上げます。

また、日頃から本校の教育活動に対しまして、御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、4月18日（火）に実施しました苫小牧市統一学力検査の個人票（結果）につきまして、このほど本校の結果と考察がまとまりましたので、次のとおりお知らせします。個人票（結果）もあわせて配付いたしますので、ぜひ、お子様の結果と比較してご覧ください。

記

1 検査の概要

(1) 実施日

令和5年4月18日（火）

(2) 調査対象

市内中学校第2学年

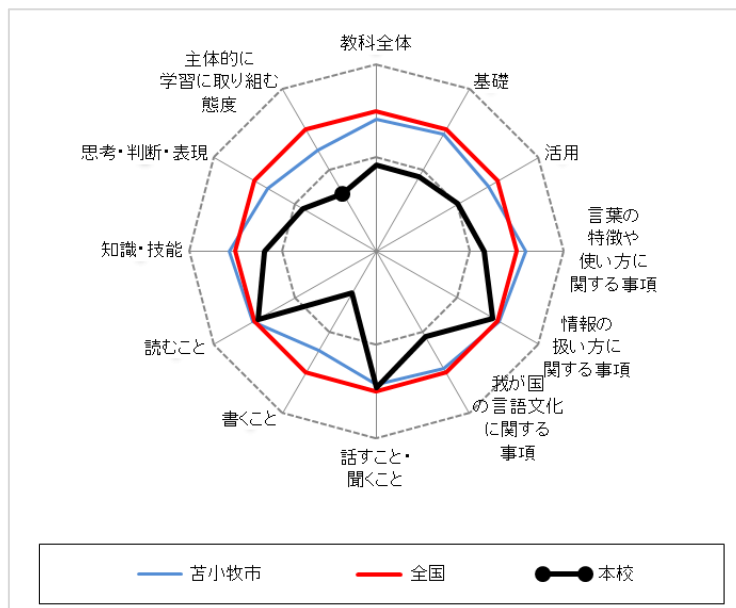
(3) 検査内容等

- ① 国語科及び数学科の2教科の学力検査を実施（出題範囲は前学年の学習内容）
- ② 標準学力調査（目標準拠評価方式）を実施

2 本校の結果と考察

(1) 国語科

- ① 各カテゴリー別における正答率の全国との比較（全国平均を50とした場合の標準スコアで比較）



②考察

- ◎全国平均を下回り、課題があるといえそうです。
- ◎問題の内容は、「文章を書く」と「漢字を読む」に課題があるといえそうです。
- ◎領域「書くこと」、観点「主体的に学習に取り組む態度」に課題があるといえそうです。

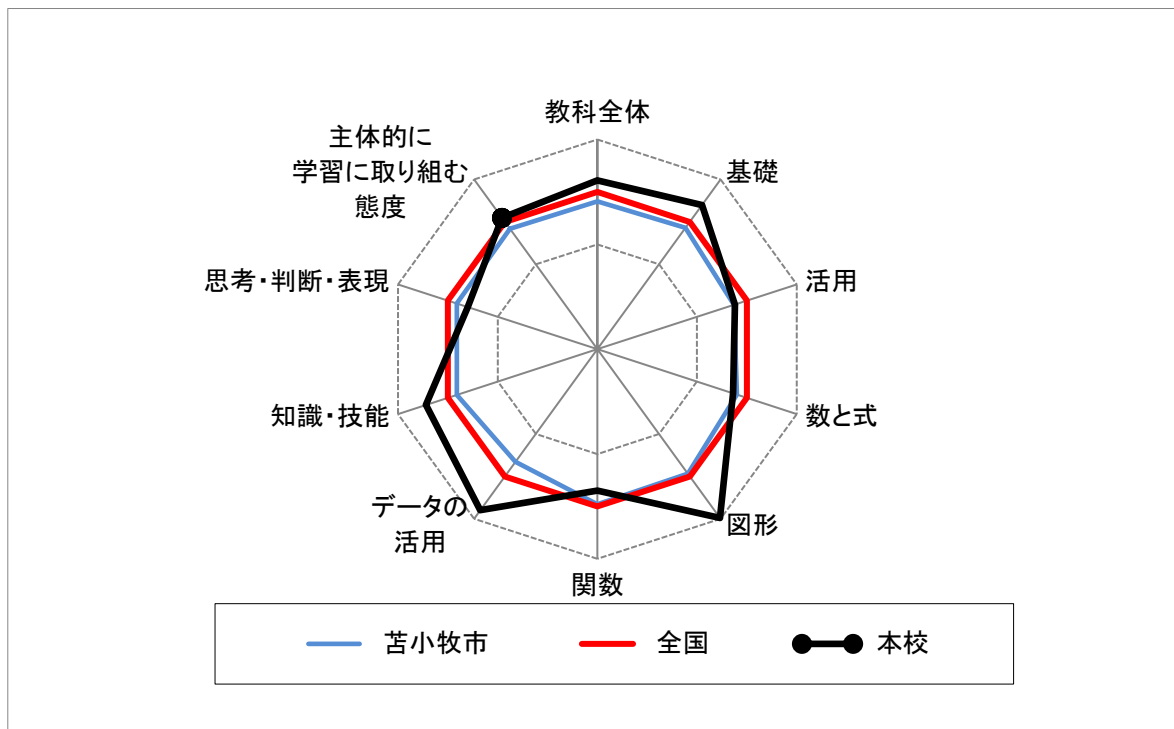
◎学力向上に向けた取組

（学校）漢字テストに継続的に取り組み、普段から漢字を使って文章を書くように声をかけていきます。授業では、辞書を日常的に使い、語句に触れる機会を多くし、語彙を増やすように心がけていきます。

（家庭）家庭学習では、小学校で習う漢字の読み書きができるようにし、読書など、文章に触れる機会を持つことを意識しましょう。

(2) 数学科

① 各カテゴリー別における正答率の全国との比較（全国平均を50とした場合の標準スコアで比較）



② 考察

◎全国平均とほぼ同程度で、おおむね良好な状況です。

◎問題の内容は、「1次方程式」と「正の数・負の数」に課題があるといえそうです。

◎学力向上に向けた取組

(学校) 授業では、ティームティーチング.を継続し、習熟につまづきがある生徒に対し、出来る限り個別指導を行います。

単元ごとに自分の課題をみつけ、個人の課題解決の手がかりをつかむ時間を確保します。

(家庭) 家庭学習では、授業のあった日には、必ず、ノートで振り返り、再度、同じ問題を解く練習をしましょう。間違えた答えは、赤ペンで記入するだけでなく、どこが違うのかを確認しましょう。